

フランスUPSA社の子会社化 及び 関連事業資産の取得について



2018年12月20日

大正製薬ホールディングス株式会社



本件取引の概要

– 今回の取引で取得する資産

Bristol-Myers Squibb Company が子会社を通じて
所有するフランスの医薬品製造販売会社である
UPSA SASの発行済全株式及び関連する事業資産

– 取引金額： 16億米ドル(約1,800億円)

– スケジュール(予定)：

2018年 12月19日 株式・資産譲渡予約契約締結済

2019年 ~6月下旬 株式・資産譲渡契約締結

株式・資産譲渡実行

※為替は2018年12月19日時点のTTMLレート(1米ドル=112.51円)で換算






UPSA社の概要

- 対象会社: UPSA SAS
- 設立: 1935年
- 所在地: フランス (本社はパリ近郊)
- 株主: BMS Holdings Sarl: 100% (1994年にBMS社が買収)
- 工場: 2工場 (フランス南部 Agen(アジャン)市)
- 従業員数: 約1,600名
- 業績(2017年): 売上高 481百万米ドル (約540億円)
営業利益 88百万米ドル (約100億円)
- 特徴: フランスOTC市場では第2位のシェア
進出各国で認知度の高いブランドを複数保有

※為替は2018年12月19日時点のTTMLレート(1米ドル=112.51円)で換算

取得する UPSA 主要ブランド

領域	鎮痛 (Pain)	感冒 (Cold & Flu)	
主要 ブランド	Dafalgan 	Efferalgan 	Fervex 
主要 販売国/ 地域	フランス ベルギー スイス	フランス イタリア スペイン ロシア ベトナム 東欧・中欧 アフリカ	フランス ロシア 東欧 中欧 アフリカ

※上記2領域の売上構成比が約9割

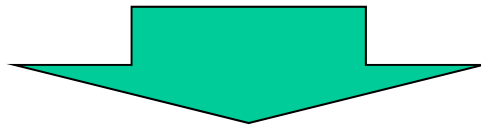
その他に睡眠補助剤、胃腸薬、ビタミン剤等を販売

本資産取得の目的

- ・ 確立されたブランドを含む、欧州市場におけるプラットフォームを獲得する
- ・ 現在取り組んでいる東南アジア市場に、欧州市場を加えた2極体制により、海外事業の拡大を図り、持続的な成長の実現を目指す

今後の海外事業展開について

- ・ 今回取得するUPSA事業のアセットをベースとして、欧州地域と周辺国における基盤の強化に取り組む
- ・ 引き続き東南アジアにおけるプレゼンスの拡大に取り組む



OTC医薬品事業の海外展開を通し
当社の成長力を高める